



布施だより

《 学ぶこと～東日本大震災から3年を迎えて～ 》

今年のボランティア講演会は5月23日(金)、福島県南相馬市立原町第三小学校の勝冶美喜子^{かつや}さんを講師に「東日本大震災から3年を迎えて」と題して行われました。最初に勝冶さんは次のように生徒に語りかけてくださいました。

～2011年3月11日(金)に発生した、東北地方太平洋沖大地震とそれに続く大津波による大災害から3年が過ぎてしまいました。また3月12日から15日にかけては、東京電力福島第一原子力発電所の1号機から4号機の原子炉建屋が次々と水素爆発を起こし、メルtdownという最悪の結果を招きました。そして非常に広い範囲に放射能が広がってしまいました。

この事故で、放射能から逃れるために、原発から20キロ圏内に南相馬市の小高区の住民はほとんど強制避難をさせられ、20キロから30キロ圏内にある原町区は、緊急避難準備区域として屋内退避か自主避難という苦渋の選択を強いられました。

現在私は小学校で学習支援員として働き、3年目に入りました。今日は学校再開から今日に至るまでのこと、子ども達の様子、教職員の思い、私自身が今考えていることなどをお伝えしたいと思います。～



講演を受け止めた生徒の感想です。

- ・今の私たちの生活がどれだけ豊かなのか分かった気がします。い。マスクは毎日着用。みんなで頑張る運動会は体育館内で、ミニミニ運動会。授業で観葉植物を触らない。外にあまり出られない。・・・私たちが今暮らす長野とは全然違います。全て限りがあるんですね。福島は遠くて何もできないけれど、節電することはすぐにできて、福島のためにもなると思います。節電に気を遣って福島を日本の全員で応援したいです。
- ・給食も自分の中では当たり前のように食べていますが、震災が起きたことにより、この当たり前の事が改めて当たり前でないことが分かりました。「いただきます。」「ごちそうさま。」の挨拶をきちんとしたいと思いました。・・・被災された方達はすごいなと思います。なぜなら決してあきらめない気持ちがあるからです。英語で習ったばかりです。Never Give Up! あきらめるな! です。皆さんの頑張る姿がこの言葉を思い起こさせてくれました。姿で語らう人はすごいです。

～ ～ ～ ～ ～

篠ノ井西中学校のボランティア委員会を始め、生徒会諸君が東日本大震災を、いつも活動の大切なところに位置づけてくれていることに、そして何か自分たちができることがあるはずだと考え、行動しようしてくれていることに頼もしさを感じています。生徒会諸君の価値ある活動に敬意を払います。

《 当たり前のことを、当たり前 《

当たり前の毎日の生活が、様々な種類の活動に支えられていることに気づくことがあります。学校生活の中でも、多くの生徒の皆さんの仕事や心遣いに支えられています。ひとつの集団や組織が当たり前のように過ぎていく上で、ひとりひとりの仕事がかげがえのないものだということを改めて感じます。

6月12日(木)の生徒会委員会活動のひとつです。ボランティア委員会の諸君は朝から、登校してくる生徒達に募金活動呼び掛けてくれています。震災地の皆さんとユニセフに送る活動になります。

図書委員会では小説紹介をひとりひとりが色画用紙に工夫を凝らして書き入れてくれています。

昇降口脇の水道では、整美委員の諸君が教室で使われているゴミ箱の汚れを丁寧に洗い落としてくれています。

体育館からは応援委員のみんなによる応援練習が、太鼓の響きと共に伝わってきます。

そして各教室では、委員会通信を制作し、発信してくれています。

毎日を支えてくれる様々な場所での、何気ない縁の下の力持ちが、西中学校の生活を潤いのある豊かなものにしてくれています。笑顔の素敵な西中生徒諸君です。



《 教育実習ありがとうございました 》

教育実習が6月20日(金)に終わりました。皆さんへ5名の先生方からのメッセージです。お伝えします。



- ・チャレンジすることを忘れずに！！人は何故後悔をするのか。それはやってこなかったことを今になってやっておけば良かったと思うからだ。チャレンジしたことは振り返ったときに失敗でもいい思い出として残る。これから自分の目標に向かってチャレンジしていきましょう。(石井良)
- ・とてもかけがえのない時間を過ごすことができました。みんなの元気な挨拶はとても素晴らしいですし、何より私を元気にしてくれました。これから苦しいことにぶつかると思いますが、いつも「前向きに」頑張ってください。(山本佳弘)
- ・3週間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。廊下などですれ違ったときのみさんの元気な挨拶と笑顔にパワーをもらい、3週間頑張ることができました。これからもその元気な挨拶を大事にしていきましょう。(渡邊美咲)
- ・とても楽しい3週間でした。たくさん声を掛けてくれ、授業も楽しみにしてくれ、本当に嬉しかったです。中学校生活はあっという間に過ぎてしまいます。友達、仲間を大切に、楽しい中学校生活を送ってください。(内堀美咲)
- ・朝早く来て清掃している生徒、あいさつがきちんとできる生徒、部活動に真剣に取り組む生徒。学習面だけでなく様々な面ですてきな姿を見せてくれて本当にありがとうございました。(石川愛恵)

～ ～ ～ ～ ～

教育実習生の石井先生、山本先生、渡邊先生、内堀先生、石川先生(岡野先生)3週間ご苦労様でした。先生方を囲む生徒諸君の何と伸びやかで屈託のない笑顔、若い個性と情熱にぶち当たり全てを吸収したいと願う眼差し、先生方にとってそして皆さんにとっても全てが3週間の経験の賜物です。

先生方は実習の経験を大学に持ち帰って、経験と知識の統合を図るときになります。皆さんから得たことの恩返しの期間にもなるんですね。再会の時を心待ちにしましょう。

《 夏休みに入ります 》

7月29日(火)～8月20日(水)の期間、中学校では夏休みになります。生徒達は1学期の自分を振り返り、2学期へ向けてエネルギーを蓄える時期になります。早寝早起きに留意して、自らが体調の管理に努められるよう計画等立てていきます。事故や事件に巻き込まれることのないよう、地域でも声をおかけくだされば幸いです。何かお気づきのことありましたら学校まで連絡ください。